

千葉県誕生
150周年
記念

ちば"都川" かわまつり

歴史と今をつなぐ

2024.6/1(土)・2(日)



詳細はこちら

抽選予約制!

～舟運の歴史をよびさます～

和船乗船体験

参加料金 1名様につき**1,000円**

募集人数 6/1(土) **70名**
6/2(日) **100名**

募集期間 **4/25(木)～5/12(日)**

開催日時 6/1(土) **11:00～15:00**
6/2(日) **10:00～15:00**

抽選予約制!

～都川の新たな可能性を～

カヤック体験

参加料金 1人用カヤック **2,000円**
2人用カヤック **4,000円**

募集人数 各日**20名**

募集期間 **4/25(木)～5/12(日)**

開催日時 6/1(土) **10:15～13:15**
6/2(日) **10:15～13:15**

アクセス

本町公園

〒260-0012
千葉県千葉市中央区本町3丁目5
千葉都市モノレール「県庁前駅」より徒歩10分/JR外房線「本千葉駅」より徒歩12分
※イベント会場に駐車場はありませんので、公共交通機関等をご利用ください。

Xアカウントは
こちら



中止の連絡

イベント当日に雨天の際は中止になる場合がございます。
また、事前設営(5/29)から撤収(6/3)にかけて、大雨等が予測される場合も中止になる場合がございます。
その場合は「Xアカウント」でお知らせしますので来場前にご確認ください。

関連
イベント

千葉市美術館コレクション選
「特集 無縁寺心澄が描いた都川」
主催:千葉市美術館
開催期間: **4/3(水)～6/2(日)**

パネル展
「千葉氏をめぐる水の物語」
主催:千葉市立郷土博物館
開催期間: **5/28(火)～9/29(日)**

お問い合わせ先

ちばかわまつり事務局
電話:080-6892-1598(対応可能時間 平日10:00～17:00)
メール:chiba-kawamatsuri@kreo.jp

ちばかわまつり



～舟運の歴史をよびさます～

和船乗船体験

昔ながらの手漕ぎ船で、のんびりゆられる船旅を体験してみませんか。
千葉市の中心を流れる都川。
千葉のまちは、都川の舟運と海運、房総各地からの街道によって、栄えました。
そんなかつての舟運の歴史を再現する江戸和船を是非、お楽しみください。



開催日時: 6月1日(土) 11:00~15:00
6月2日(日) 10:00~15:00

募集期間: 4月25日(木)~5月12日(日)

※抽選に当選した方がご参加いただけます。
※当選結果は5月中旬にお知らせいたします。

参加料金: 1名様につき1,000円

運航時間: 約45分

- 3歳以上(ライフジャケット着用可能)の方が乗船可能です。
- 飲酒をされている方の乗船はお断りいたします。

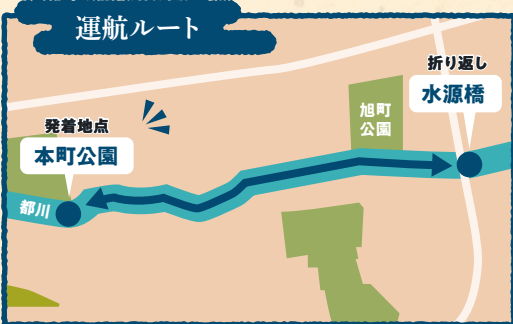


お申し込みは
こちら

～都川の新たな可能性を～

カヤック体験

千葉のまちなかでカヤック体験が楽しめます。
水面の新たな視点からまちなかを眺めてみませんか。



開催日時: 6月1日(土) 10:15~13:15
6月2日(日) 10:15~13:15

募集期間: 4月25日(木)~5月12日(日)

※抽選に当選した方がご参加いただけます。
※当選結果は5月中旬にお知らせいたします。

参加料金

1人乗り用カヤック: 2,000円

2人乗り用カヤック: 4,000円

※2人乗り用カヤックには未就学児を3人目として
ご乗船いただけます。

運航時間: 約1時間

- 小学生以下のお客様は成人の同乗が必要です。
- 3歳以上(ライフジャケット着用可能)の方が乗船可能です。
- 飲酒をされている方の乗船はお断りいたします。



お申し込みは
こちら

「和船乗船体験」または
「カヤック体験」に参加いただいた方は
無料で入場できる観覧券をプレゼント!

千葉市美術館

千葉市美術館コレクション選 「特集 無縁寺心澄が描いた都川」

開催期間: 4月3日(水)~6月2日(日) 観覧料: 300円



1920年代から40年代半ばにかけて

千葉市内を中心に房総の風景を

数多く描いた画家・無縁寺心澄

(本名・藤井茂樹 1905-45)の作品の

中から都川を描いた作品をご紹介します。



都川曲水

企画展もご観覧される場合は別途、企画展示室観覧券が必要です。
その際は、常設展示室観覧券は別の機会にご使用ください。
常設展示室観覧券は払い戻し出来かねますので予めご了承ください。

千葉市立郷土博物館

パネル展 「千葉氏をめぐる水の物語」

開催期間: 5月28日(火)~9月29日(日) 観覧料: 無料



中世の人々の生活は海や川と切っても切れない関係にありました。
都川水系に開けた千葉を本拠とする千葉氏もまた水運を通じて鎌倉
など列島各地と経済的つながりを持っていたなど、その活動に海と
川が深く関わっていたことが分かっています。

本展では、市域の河川と海、池や沼からなる「水の世界」と千葉氏との
関係について、歴史や文化、信仰などから紹介します。



紙本着色下総国千葉郷妙見寺大縁起絵巻(複製) 原資料: 相馬妙見歓喜寺蔵(非公開)